三次市地域子育て支援センター

DASAIYA 2026.9月

〒728－0021 三次市三次町 1151
Email ： miyoshioyakogekijyou@gmail.com
ＴＥＬ： 0824-63-1745
月～土　10:00～15:00
※9/26(土)・日曜日・祝日は休み

Instagram　QR

○9/9(水)　11：00～11：30　　5組

『おはなしやまのどんぐりん＆敬老の日工作』

絵本の読み聞かせ、手遊び歌など

○9/30(水)　11：00～11：30

『親子で楽しくリトミック♪ 』　　5組

のりこ先生と、音楽に合わせて楽しく身体をうごかしましょう！

あつまれ！わくわくこども市

子どもたち主体のマルシェです！

9月5日(土)　10：00～14：00

場所　三次ふれあい会館

13 時からは、えぷろん♪さんの
アコースティックライブがあります🎸

DASAIYA（三次おやこ劇場）は、恐竜づくりワークショップ🦕をしまーす☺
遊びに来てくださいね♪

※DASAIYA　は閉まってます

人形劇団あっけらかん♪さんのミニ公演です！

9月18日(金)　10:30～11：30

場所　三次市生涯学習センター3F 交流ホール

内容　人形劇・手遊び・絵本の読み聞かせ

プロの人形劇団さんの生の舞台をお楽しみください☺

【子育てコラム】

子どもたちにはそれぞれ怖い音があると思います。雷が怖い子も多いですよね。

我が家で言うと、姪っ子は花火が怖いと泣いていました。じいじとばあばに誘われて花火を見に行って途中までは絶好調！楽しそうに空を見ながら「まだ始まらんのん？」って聞いてたのに『ドーン！！』と一回鳴ったらもう大泣きしながら車に戻って泣き続けていました。

甥っ子は神楽、笛の音と太鼓の音が聞こえたらやっぱり泣いて車に避難していました。

私の次女は映画館とプラネタリウムに怖がってました。最初の理由は音響で「音が怖い」と泣きながら途中退出。少し大きくなってからは「音も暗いのも怖い。でも見たい！」と、ぬいぐるみを抱きしめて見ていました。

長女の怖い音はものすごく多くて書ききれない笑。保育園の頃はずっと泣いていました。

それでも少しずつ泣かない日が増えていきました。

そんな子どもたちもたくさんの経験を重ねながら『怖い』を少しづつ乗り越えていきます。

音を『怖い』と思うのは、ちゃんと危険を感じられる大切な力なのかもしれません。年齢とともに「この音は大丈夫」と知り「花火は音が鳴るけどキレイ！」「神楽の笛や太鼓はかっこいい！！」と、いつのまにか笑顔で花火を見上げ、神楽を踊るようになるのかもしれません。

子ども達が泣きながら抱っこを求めてくるのは数年だったなあと、その頃を懐かしく思い出します

（文責・戸田笑子）